

もしもわたしが『がん』になったら



性別・年齢を問わず「がん」になるリスクは高いです。

男性



65.5%

女性



51.2%

一生のうち
がんと診断
されるリスク

公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計2023年版」累積がん罹患・死亡リスク年齢階級別罹患リスク（2019年罹患・死亡データに基づく）全がん

がん罹患数が多い部位
(2019年)

① 前立腺 ② 大腸 ③ 胃

① 乳房 ② 大腸 ③ 肺

公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計2023年版」部位別がん罹患数(2019年)

世代別入院理由

年代、世代に
かわらず入院
理由の上位に
「がん」が
入っています

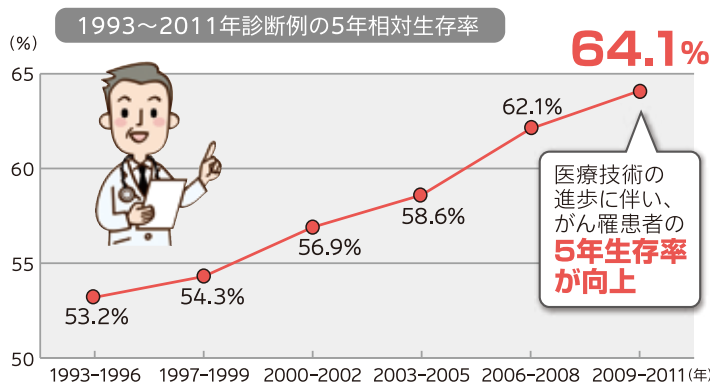
	20代	30代	40代	50代	60代	70代		20代	30代	40代	50代	60代	70代
1位	骨折	骨折	脳血管疾患	脳血管疾患	がん	がん	1位	骨折	がん	がん	がん	がん	がん
2位	がん	がん	がん	がん	脳血管疾患	脳血管疾患	2位	乳房等* の疾患	乳房等* の疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	脳血管疾患	骨折
3位	脊柱障害	脳血管疾患	骨折	骨折	心疾患	心疾患	3位	がん	妊娠高血圧 症候群	骨折	骨折	骨折	脳血管疾患

厚生労働省「令和2年 患者調査」をもとにJA共済連作成 ※精神及び行動の障害、神経系の疾患は除く。

*「乳房等の疾患」は、乳房及び女性生殖器の疾患

しかし! 医学の進歩により「がん」は闘う病気になってきています。

がんと診断されてから5年後も
生存されている方が増えています



「国立がん研究センター がん情報サービス」
全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告(国立研究開発法人
国立がん研究センター がん対策情報センター,2020)
独立行政法人 国立がん研究センター がん研究開発費
「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書

がんは再発・転移により治療が長期化することもあります

治療の長期化で困ることは…

- ① 公的医療保険適用であっても、
高額療養費の自己負担限度額の
支払いが長期的に続いてしまう…。
- ② 働く世代は収入減と
なる場合がある
- ③ 患者本人だけでなく、
家族全体の生活が変わることもある



高額療養費制度

【看護師FP®】黒田 ちはる 先生

医療費の家計負担が重ならないよう、医療機関や薬局での
窓口で支払う医療費が1ヶ月(「暦月」1日から末日まで)で上限
額を超えた場合、その超えた額を支給する制度です。

※厚生労働省HP「高額療養費制度を利用される皆さまへ」より
※記載のお取扱いについては、令和6年1月末時点の法令等に基づくものです。

JA共済は「がん」と闘うあなたを応援します!

ポイント①

**上皮内がんや脳腫瘍
など幅広いがんの治療を
一生涯保障します！**

*共済期間を終身とした場合

ポイント②

**がん診断時から
再発時・長期治療まで
しっかり保障します！**

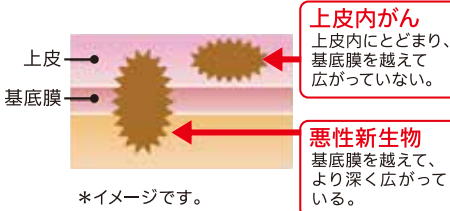
ポイント③

**全額自己負担となる
先進医療技術料を保障します！**

*先進医療保障ありを選択した場合
*他に先進医療保障のある共済契約にご加入いただいている場合、重複して先進医療保障のある共済契約にご加入いただくことはできません。

上皮内がんとは？

転移の可能性が低く、
完全に切り切れれば完治しやすいがんのこと



がんは**再発率が高い**傾向にあります

大腸がんの初発再発部位別再発率
(直腸がん、結腸がん)

直腸がん
22.9%

結腸がん
16.0%

「大腸癌研究会・全国登録2007年症例」をもとに
JA共済連作成

がんの先進医療に係る費用

治療方法	病名	技術料 (全額自己負担)
重粒子線治療	肺がん、食道がん、 子宮頸がん (扁平上皮がん)など	約 316.2万円
陽子線治療	肺がん、肝がんなど	約 269.2万円

高額な自己負担額がかかってしまいます

厚生労働省「令和4年6月30日時点で実施されていた先進医療技術の実績報告等について」をもとにJA共済連作成
*先進医療は随時見直しされますので、詳しくは厚生労働省のHPでご確認ください。

ご契約例

- がん入院共済金日額：5,000円
- 保障期間：終身
- 先進医療保障：あり
- 加入可能年齢：0歳～75歳

がん不担保期間(90日)	がん診断されたとき		がんで入院するとき		がんで手術するとき※2		がんで放射線治療するとき※3		がん再発時や長期治療するとき※5		がんで先進医療を受けたとき※6	
	がん診断共済金	がん入院共済金	がん手術共済金	がん放射線治療共済金	がん治療共済金	がん先進医療共済金						
基本型	50万円 (がん入院日額×100)	1日あたり 5,000円	入院中の手術 1回あたり 10万円 外来手術 1回あたり 2.5万円	1回あたり※4 5万円	1回あたり 25万円	1回あたり 先進医療にかかる技術料に 応じて定める額 通算1,000万円まで保障						
充実型	100万円 (がん入院日額×200)		入院中の手術 1回あたり 20万円 外来手術 1回あたり 5万円	1回あたり※4 10万円	1回あたり 50万円	がん先進医療一時金 1回あたり※7 がん先進医療共済金の額×10% (上限30万円)						
	共済期間を通じて1回	日帰り入院から保障※1	公的医療保険制度と連動	公的医療保険制度と連動	何回でも保障(1年に1回)							
		何日でも保障	何回でも保障(一部を除く)	何回でも保障								

一生涯保障

*この共済において対象となる「がん」は、悪性新生物(上皮内新生物を含む)および脳腫瘍です。*がんに関する責任(保障)の開始は、ご契約日からその日を含めて91日目からとなります。これより前に被共済者が所定の悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、共済金はお支払いいたしません。なお、共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。*がん診断共済金は共済期間を通じて1回のみ支払われます。*この共済には、死亡時における保障はありません。

【上記ご契約例での共済掛金表】

◆共済掛金払込終了年齢：99歳 ◆払込方法：月払い(口座振替扱い)

令和6年4月現在

男性		加入年齢(歳)	女性		男性		加入年齢(歳)	女性	
基本型	充実型		基本型	充実型	基本型	充実型		基本型	充実型
1,022円	1,712円	0	827円	1,397円	2,447円	4,197円	40	1,707円	2,942円
1,117円	1,877円	5	897円	1,522円	2,822円	4,852円	45	1,857円	3,202円
1,227円	2,072円	10	977円	1,667円	3,272円	5,632円	50	2,012円	3,462円
1,357円	2,297円	15	1,067円	1,827円	3,787円	6,527円	55	2,182円	3,747円
1,507円	2,557円	20	1,177円	2,017円	4,347円	7,502円	60	2,373円	4,073円
1,682円	2,862円	25	1,297円	2,232円	4,942円	8,537円	65	2,593円	4,443円
1,892円	3,227円	30	1,427円	2,457円	5,572円	9,622円	70	2,858円	4,878円
2,142円	3,667円	35	1,557円	2,687円	6,218円	10,733円	75	3,174円	5,404円

※1.日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。※2.がん治療を目的とし、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により手術料が算定される手術および輸血料が算定される骨髄移植術を保障します(一部の手術を除きます)。※3.がん治療を目的とし、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により放射線治療料が算定されるものを保障します。※4.60日に1回を限度とします。※5.がん診断共済金または前回のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日を含めて1年を経過した日以後、所定の要件を満たした場合にお受取りになります(1年に1回を限度)。※6.先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。がん先進医療共済金の額は、先進医療の技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は一律1万円となります。※7.がん先進医療共済金の額の10%に相当する額(上限30万円)となります。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先